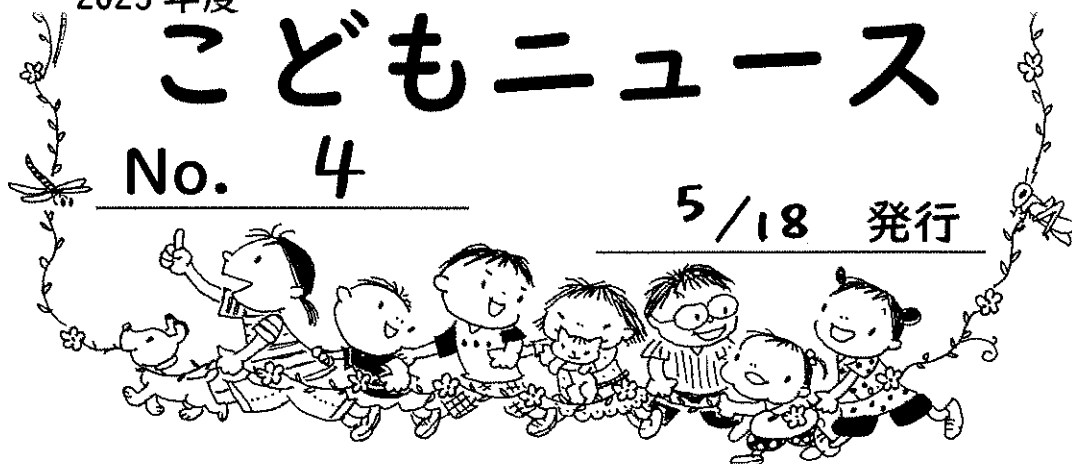


こどもニュース

No. 4

5/18 発行



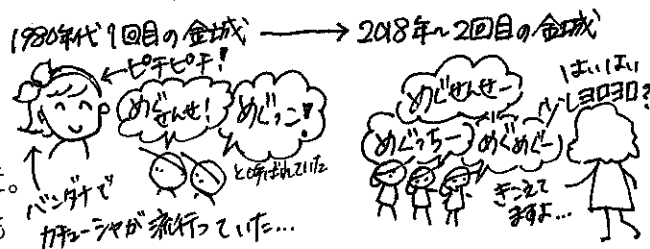
【おしゃべり会ありがとうございました！】

ゴールデンウィーク後から始まったクラスごとのおしゃべり会。ご参加ありがとうございました！お茶やお菓子をいただきながらの開催は新型コロナの感染が始まってから長らくできなかったので本当にうれしかったです。

どのクラスもお一人お一人の楽しい自己紹介に加え、子育ての悩みや園生活への想いを共有しました。先輩おかあさんのアドバイスを聞いたり、「私も一緒！」「そうそう！」とうなずきあったり…。「こどもだけでなく自分のお友達がたくさんできた」という声もたくさんありましたが、「ここでは自分らしくいられる」という意見も多く、感動しました。

金城学院幼稚園では保護者同士が苗字ではなく、また「～ママ」という呼び方でもなく、お互い、その人自身の名前で「〇〇ちゃん」「〇〇さん」と呼び合います。小さな事ですが、それは「貴方という個人を大事に思い名前を呼ぶよ」ということ。その人の存在を丁寧に認めている事の表れだと感じられ、いつもとても素敵だなと思っています。私の事もぜひ「役職」ではなく名前で呼んでくださいね！

初代園長の戸近太郎先生は「一人ひとりを大切に活かす保育をしてほしい」と望まれました。子ども達だけでなくおうちの方も一人ひとりが活かされ、「縦」の関係の中で一緒に子育てする仲間として育ちあえたらいいですね。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



【衣類は調節できるようにしましょう】

寒暖差が激しい日が続いています。体調管理が難しいですが、日中気温が上がると子ども達は早々水を出してどろんこ遊びに夢中です。子どもは大人よりずっと新陳代謝がいいので、汗をかいている子ども達も多くいます。暑くなったら1枚脱げるように着るものを工夫しましょう。日中は半袖で充分です。

【靴を履く時、脱ぐ時は…？】

気温があがってどろんこ遊びがさかんになるにつれ、靴を脱いで裸足になる機会も増えてきましたが、靴を脱ぐ時、履く時に「座り込む」子ども達が多いようです。まずは自分で着脱できることが大事ですが、おうちでも「立って」してみましょう。

立って履ける、脱げる、ということはバランスをとって片足立ちができるということ。だいたい年少さんでできるようになっていきます。

また園では毎月、様々な状況を想定して避難訓練を実施していますが、災害時など、ガラスなどの破片を踏まないように急いで靴を履いて避難しなければいけない場面も想定されます。座って靴を履いていると危険な状況から逃げるのが遅くなってしまふことがあるかもしれません。身を守るためにも日頃から少しずつ挑戦できるといいですね。

そして、脱いだ後「靴をそろえる」ことも大人が率先して見せてあげたいものです。玄関で靴がそろっているのは気持ちがいいものです。

日本人は次に履くときにスッと履けるように草履をぬいだ後の向きにも気を付けてきました。昔からの良い習慣は大事にして子ども達にも伝えたいと思います。

【親子遠足アンケートありがとうございました！】

今回のこどもニュースはアンケート特集です。園ではこうして皆さんからいただいたアンケートの結果を共有し保育に活かしていきたいと考えています。たくさんのご意見、ご感想をありがとうございました！

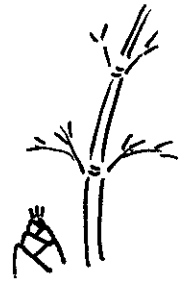
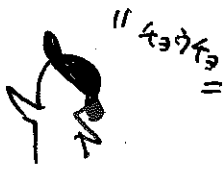
*…おうちの方のアンケートより抜粋
♪…幼稚園より



【遠足から普段の園生活に思いを馳せて…】

- * お友だちと一緒に遊ぶ娘の姿を見ることができ、安心しました。
- * 橋のゲームをした時、我が子がすごく嬉しそうに参加していたので聞いてみると、「いつもやってるゲームだよ」と歌もうたって教えてくれました♪こんな風にみんなで遊んでいるんだなあと園での様子が垣間見えてほっこりしました。
- * 子どもと一緒に歌う姿を見て、毎日の幼稚園生活で学んでいるんだなと感動してしまいました。
- * 遠足中の様子を見て、日々の園生活を想像しながら楽しく過ごせました。
- * 昨年までは姉の付き添いで、バギーの中でずっと話続けていたのですが、今年は自分が主役、真顔+無言で歩き始める息子・・・何もわかっていなさそうな息子も初めてのことに緊張したり、がんばってみようとドキドキしたりしているんだなあと知ることができたひとときでした。
- * 歩きながらも大好きな虫探しは忘れず、サッとつかまえたり「〇〇がいる!」「ここにも!」と見つける姿に笑ってしまいましたが、息子の虫への観察力はすごいなと感心しました。それだけ幼稚園で興味のあることに取り組みせてもらっているからなんだと感じました。
- * 遊具のエリアが工事中とのことでしたが、逆に芝生のところでのびのびと遊ぶことができ良かったです!!何もなくても遊べる子どもたち、さすがだなーと思いました!!
- * 解散後もしばらく意地を張って動こうとしませんでしたが、食事を終えた年長さんが近づいてきてくれて、虫探しをしているうちにようやく心がほぐれたようで・・・子ども同士ならではの通じ合う力に感服、神さまにも感謝しました。

♪4月から新学期が始まり、「幼稚園でどうやって遊んでいるのだろう?」「きちんとお話しできているかな?」「誰となかよしのかな?」と思っているおうちの方も多いのではないのでしょうか。今回の遠足で、「幼稚園での姿」ではなかったですが、「幼稚園の仲間との姿」を見ていただくことができたかと思います。これからの行事の中で見える姿も、「毎日の保育の積み重ね」「日々の子どもの姿の延長」です。だからこそ、「行事が大事」ではなく、仲間たちと心ゆくまで遊ぶ毎日を大切に過ごしていきたいと考えています。そして、その子どもたちの何気ない日常の姿をドキュメンテーションやこどもニュースなどで皆様にお伝えしていきます!



【長い距離を歩いてみて…】

- * 普段なかなかあのような距離を、子どもと一緒に歩くことがないので、道ばたの花や虫、草や木などを見て「きれいだね～」などと会話をしながら行く遠足はとても新鮮で、心に残る遠足になりました。・・・本当に親子で、冒険でした！
- * 娘と2人で手をつないで歩きながら、道端の草花、虫に目をとめる、外の香りを嗅ぐ、とてもシンプルなことだけれど、最近は車ばかりでできていなかったのも、小さな発見をしながら感じたこと見つけたことをすぐにお話しながら歩く時間がとても有意義で、あっという間に到着しました。
- * 普段手を繋ぐのも嫌がって、こんなに長時間歩くこともほとんど無いので、ゴールした時は親の私の方が達成感を味わっていました。今までお話したことのなかったお母さんとも会話ができて、楽しい道中でした。
- * 今回の遠足で歩くことの楽しさを思い出させてもらいました。また、子どもと歩くと日常の何気ない景色も違って見えるということも思い出させてもらいました。(長女の時に感じていたのですが、いかんせん子どもが増えたので…いかに自分が日常生活を送るのでいっぱいいっぱいになっているかということも痛感)
- * 遠足が終わったあとも遠足ごっこで親子でたくさん歩けるので、とても良い経験となっています。

♪車でお出かけすることの多い現代、ここ数年のコロナ禍で更に車移動が多くなっているのではないのでしょうか？“ただ歩く”だけでも自然の風を感じたり、季節の移り変わりを感じたり…更に“子どもたちと一緒に歩く”なかで、子どもの普段とは少し違った姿から、新たな発見、気づきがあったと思います。年長さんのおうちの方の中には今回の遠足を通して、来年度、小学校へ通う道に思いを馳せられた方もみえました。

おうちの方と共に手を繋いで、周りの自然に目を向けながらも、安全に歩いて行く経験ができたことに感謝です。幼稚園からも学年ごとやクラスごとにお散歩に出かけますが、ご家庭でも自分たちの足で冒険に出かける機会があるといいですね。

【昨年・一昨年の親子遠足を思い出して…】

- * 去年は半泣きで「つかれた～だっこ～」というのをなんとかアノテコノテで励まし励

まし、大変な帰り道でした。それが今年はずいぶん元気いっぱい。・・・大きな成長に驚きました。大変だったけど、去年も歩いて参加して良かったな。同じ活動も1年前と今年とこんなに違うのか…と感慨深いです。

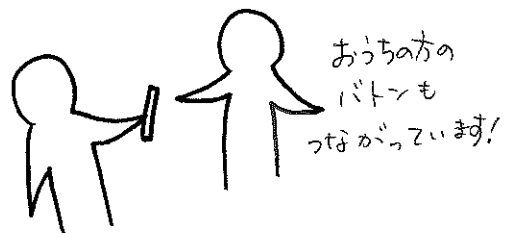
- *公園までの道のり、片道でも最後まで歩けるか心配していた年少、復路は友だちと励ましあい、ギリギリ往復歩けた年中、今年は往復余裕で、途中植物や建物に興味を示し。たくさんの会話を楽しみながら歩くことができ、とても成長を感じました。
- *子どもが年少だった時に、年長さんに励まされながら歩いたことを思い出しました。子どもも覚えていて、一緒に歩いた年少さん年中さんと楽しく歩くことができました。今までお世話になっていたお子さんたちから受け継いだ優しさを、日々引き継いでいって欲しいなあと感じました。
- *日頃一緒にお散歩や買い物でも「つかれた、だっこして」とすぐに根を上げ、座り込んでしまうことが多い子ですが、今回「つかれた…」と1回言っただけで最後まで前の人と間隔があくことなく歩き切ることができました。息子の成長を感じ、共に歩くことができてよかったです。

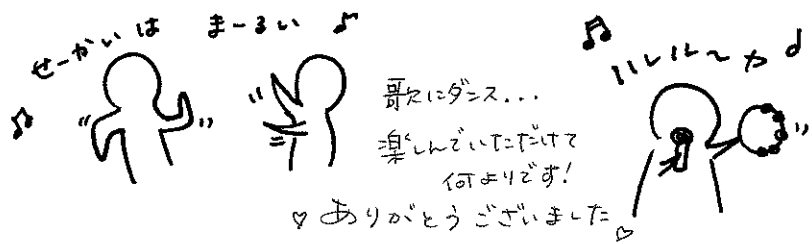
♪毎年行われる親子遠足、これまでの姿を思い出して子どもたちの成長を間近に感じていただけたようです。年少さんのおうちの方からも普段とは違う姿だったというアンケートをいただきました。家族だけでなく、仲間がいて励まし励まされながら歩く様子は、幼稚園という社会を歩んでいる子どもの姿なのかも！？

クラスの中でも年上の子が年下の子たちを手伝ってくれたり、年下の子がお兄さんお姉さんに憧れたり…という姿をよく目にします。「今まで助けてもらって嬉しかった」という経験が、次の「助けてあげたい」という思いへとつながっていくのですね。この優しさの素敵なパトンは子どもたちだけでなく、おうちの方々の中にも受け継がれています。

- *交通整理して下さった方々も含め感謝申し上げます。
- *保護者のチームワークもとっても良くて「車きましたー！」や「大丈夫？」など声をかけ合って素敵です。安全に歩くことができました。さすが金城!! だなと思います。
- *今回の遠足で年長のお母さまに本当にお世話になりました。ベビーカーを押していただいたの本当に助かりました。・・・私もできるようになったときに、周囲のひとに恩返ししていきたいと思っています。

皆さまのご協力ありがとうございました！





【いつでも全力！】

- *先生、子ども、保護者のみんなが全力で遊び、全力で楽しみ、とても素敵な時間でした。
- *入園してまだわずか1カ月程度なのに関わらず、年中年長ママさんたちがお話してくれ、次回はこうしていけば良いかななど学ぶことがたくさんありました。
- *今回、母は遠くから見守る隊でしたが、みんなで歌っていた小さな世界(先生たちの踊りがナイス!!)クラス対抗ゲーム、写真撮影、どれもみんなすごく楽しそうで生き生きしていました♪先生方も一緒に全力で楽しんでくださるのが更にステキ♡
- *クラス別ゲームの時間もたっぷり。「大人も真剣に参加」する姿がとっても良いなと思いました。

♪子どもたちにとっては、いつでもどこでも何にでも全力！が当たり前なのかもしれません。楽しいこと、面白いと思うことに対して全力で向かい、全力で遊ぶうちに様々な経験を積み重ね、多くのことを学んでいます。そこに関わる保育者も、いつでも全力です！そしておうちの方々も全力で楽しんでくださるからこそ、心の底から「楽しかった！」「面白かった！」「またやりたい！」という思いが出てきたのだと嬉しく思います。〇〇父さん母さんや保育参加の時には全力で楽しんでみてください。

【お父さんより…】

- *普段、幼稚園の送迎や行事への参加を妻に任せていて、なかなか参加する機会はありませんでしたが、今回初めて親子遠足に参加しました。公園までやや距離があるので娘が最後まで歩けるか少し心配していましたが、無事に歩き切ることができ、娘の成長ぶりを感じ、参加して良かったです。
- *公園までの道のりも年々子どもの成長を感じられてよい機会でした。
- *娘とお友だちとの関係性や、先生方への信頼など多くのことを感じさせていただきました。レクリエーションもとても楽しく参加でき、とても有意義な時間でした。
- *入園して1カ月ですが、集団での過ごし方が身についたり、外で遊ぶ体力が増えたりと成長を感じることができました。また、先生方やお母さん方も気さくに話しかけてくださり、父としても楽しい遠足でした。

*平日はなかなかお迎え等に参加できていないこともあり、父母の方と接する機会も少ないですが、一緒にゲームをすることで距離が縮まり、ありがたい機会でした。

*園外で車や自転車に注意する、整列して行動するなど、良い経験になったと思います。・・・皆、自然と声掛けできることはすごいことだと思いました。

♪参加されたお父さん方からもご意見をいただきました。普段幼稚園に来られない方も参加して下さり、他のおうちの方々と交流したり、子どもたちの成長を感じたり、幼稚園の雰囲気を楽しんだり、有意義な時間を過ごしていただけたようで嬉しいです。また、ご家族と子どもたちの姿を共有する貴重な機会になったのではないのでしょうか。これからも金城学院幼稚園の一員として、たくさんのご参加お待ちしております。

4月から新年度が始まり、おうちの方々の中にもドキドキされていた方が多くおられたかと思えます。今回の遠足で“公園まで歩く”“ゲームを楽しむ”という同じ目的に向かう中で緊張もほぐれ、良い交わりの機会になったのではないのでしょうか。

アンケートの中には「時間が短く感じた」「お弁当を皆で食べる時間があるとよい」などのご意見もありました。親子遠足は“親子で歩く中で、子どもたちの成長を感じ、喜ぶ。”という“歩くこと”を目的として行っています。年少さんのなかには幼稚園から公園に歩いて行くだけでも体力ゲージが…という方もいれば、年長さんにとっては少し物足りない…と思われる方もいるかと思えます。それでも皆で“一緒に歩く”目的を達成した時には心地よい達成感を抱くことができました。“誰もが心地よく、無理なく楽しめること”を第1のねらいとして考えたプログラムになっています。これからも私たち保育者が子どもたちに対して、どんな思いをもって一つひとつのことに取り組んでいるか、お知らせする機会を設けていきたいと思っています。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

